

陳 情 文 書 表

(文化市民局)

受 理 番 号	3 7 2 5	受 理 年 月 日	令 和 4 年 11 月 25 日
件 名	美術館借館料の引下げ等		
要 旨	<p>私ども、京都美術団体連合会（以下、京都美団連と略す。）は京都を活動の場とする全国公募団体が結束し、各自の主義主張を超えて美術界全体の問題を検討し、京都の文化向上と高揚を目指すことを目的とする団体である。現在、全国公募制の下に京都市美術館本館及び別館にて展覧会を開催する19団体が加盟している。</p> <p>美術館改修前から借館料の再三の値上げがあったが、改修後も値上げが行われた。京都美団連加盟団体からは展覧会開催の大変な負担となり運営が苦しいとの声が相次いでいる。また、かつてあった美術館友の会のような支援制度も形が変わり公的支援がなくなった。</p> <p>また、美術館本館の1階正面玄関が現在封鎖されているため、私たちが主に展覧会を開催している本館2階への動線が悪く、有料入場者が各団体とも減少し、展覧会の規模の縮小や中止に追い込まれる団体が続出している。</p> <p>ついては、以下のことを願う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 美術館借館料を美術館改修前の水準に戻すこと。 2 1階正面玄関を開放し、本館2階への動線を確保すること。 3 美術館友の会の制度を復活すること。 		
陳 情 者			
回付委員会	文化環境委員会		